

# 《労働災害発生状況》

1 署別・業種別件数（平成31年分）

平成31年2月28日現在

署別	業種別		土木工事		建築工事		設備工事		計		前年同期		全産業	
金沢監督署			1	(2)	4		2	(2)	7	(1)	6		65	
小松監督署			1	(2)	2			(2)	3	①	(0)	3	20	
七尾監督署			1	(1)	2		1	(1)	4			1	15	
穴水監督署					1			(0)	1			0	3	
計			3	(5)	9		3	(5)	15	①	(1)	10	103	
前年同期			3	① (1)	4		3	① (1)	10			②	188	

2 署別・業種別件数（平成30年分）（ ）内は木建工事

○内は死亡者数

平成31年2月28日現在

署別	業種別		土木工事		建築工事		設備工事		計		前年同期		全産業	
金沢監督署			9	(17)	41	①	24	① (17)	74	① (12)	71	⑦	724	
小松監督署	①		12	① (7)	16			② (7)	28	② (8)	24	④	292	
七尾監督署			5	(6)	9		12	(6)	26	② (4)	21	①	133	
穴水監督署			3	(8)	12			(8)	15	② (5)	18	②	75	
計	①		29	① (38)	78	①	36	③ (38)	143	⑦ (29)	134	⑭	1,224	
前年同期	④		30	① (29)	75	②	29	⑦ (29)	134			⑫	1,129	

3 全産業死亡災害事例（平成31年分）

平成31年3月11日現在

No.	発生月	業種	災害種類	発生状況	被害状況 死亡年齢	会員 非会員別
1	1月 七尾	道路建設工事業	交通事故 (道路)	のと里山海道上り線において、自動車がスピンをして停車しているのを発見したと被災者が110番通報を行っている途中で通話が途切れた。警察官が現場に到着した時には、被災者のライトバンを含む4台が絡む玉突き事故が発生しており、被災者が地面に倒れた状態で発見された。	50代	会員

4 建設業死亡災害事例（平成30年分）

No.	発生月	業種	災害種類	発生状況	被害状況 死亡年齢	会員 非会員別
1	1月 小松	鉄骨・鉄筋コンクリート 造家屋建築工事業	墜落 転落	建屋の鉄骨組立作業中、ボルト締め作業を行おうとしていたところ、足場の3段目（高さ約6.0m）から墜落した。	20代	—
10	9月 小松	河川土木工事業	切れ こすれ	築堤工事において使用するU型側溝を高速切断機（エンジンカッター）で切断加工中、切断機が反動で跳ね返り、切断作業を行っていた被災者の身体を切創した。	50代	会員
13	10月 金沢	機械器具設置工事業	墜落 転落	高さ4.5mの天井の照明器具取替工事において、高さ2.6mの脚立を用いて作業を行っていたところ、足を踏み外し墜落したもの。ヘルメットは着用していたが、墜落時は足元に転がっていたもの。	40代	—

5 死傷災害の推移 発生件数欄の上欄（ ）内は死亡者数

(30年はH31.2.28現在の速報値)

事項別	年	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30 速報値
		発生件数	全産業(A)	(16)	(20)	(11)	(11)	(11)	(8)	(15)	(10)	(9)
	1,139		1,084	1,085	1,137	1,091	1,053	1,067	1,016	968	1,153	1,224
割合(%)	建設業(B)	(5)	(5)	(3)	(3)	(5)	(1)	(6)	(2)	(2)	(7)	(3)
		142	175	139	140	137	129	158	125	118	135	143
割合(%)	(B)/(A)	12.5	16.1	12.8	12.3	12.6	12.3	14.8	12.3	12.2	11.7	11.7
対前年比 (%)	全産業	▲ 3.1	▲ 4.8	0.1	4.8	▲ 4.0	▲ 3.5	1.3	▲ 4.8	▲ 4.7	19.1	6.2
	建設業	13.6	23.2	▲ 20.6	0.7	▲ 2.1	▲ 5.8	22.5	▲ 20.9	▲ 5.6	14.4	5.9